記者発表資料

令和８年１１月１０日
国土交通省
東北地方整備局
南三陸沿岸国道事務所

冬タイヤ装着率は　42%

～第1回冬タイヤ装着率調査～

南三陸沿岸国道事務所では、管内３箇所において冬タイヤ装着率調査を実施しました。

結果は４２%でした。（昨年度同時期に実施した初回調査では２６%でした。）

（釜石仙人峠　６６%、高田松原　１９%、三滝堂　４２%）

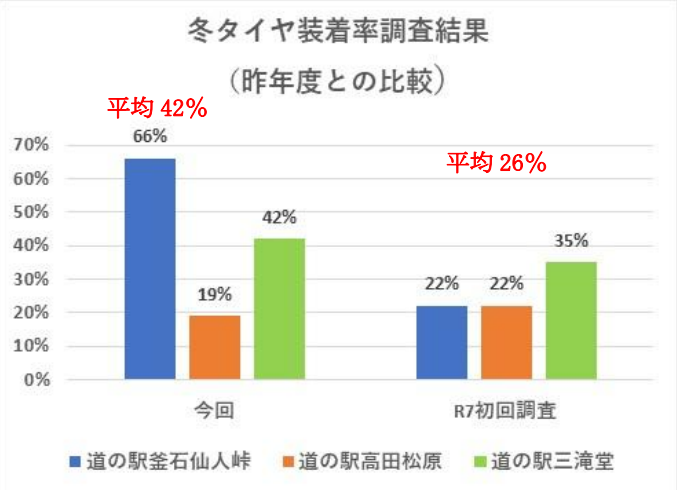
気温低下による路面凍結でスリップ事故の可能性がありますので、早めの冬タイヤ装着をお願いします。

まだまだ低い装着率となっており、半数に満たない状況です。
冬タイヤを装着し、万全の備えを！！

■調査箇所
- 道の駅　釜石仙人峠（岩手県釜石市甲子町）
- 道の駅　高田松原　（岩手県陸前高田市気仙町）
- 道の駅　三滝堂　　（宮城県登米市東和町）

■調査方法
- 調査箇所に駐車中の車両を目視で確認
- 各地点 100 台実施

■調査日
- 令和 8 年 11 月　4 日　1 回目実施（42%）
- 令和 8 年 11 月 11 日　2 回目予定
- 令和 8 年 11 月 18 日　3 回目予定



※過去５年で最も早く観測された初雪日
滝観洞 IC 付近（釜石道）11 月 24 日、三陸峠（国道４５号）11 月 18 日

【記者発表先】:岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北建設専門紙記者会、東北電力記者会

＜問い合わせ先＞

国土交通省　東北地方整備局　南三陸沿岸国道事務所
管　理　課　長　大粒来（おおつぶらい）　健二（けんじ）　TEL　0193-28-4731